

様式 14

保 受	健 付	所 印

年 月 日

(宛先) 寝屋川市保健所長

管理者氏名

放射線診療装置等備付届

標記について、医療法第15条第3項及び同法施行規則第24条規定により下記のとおり届出します。

記

医 療 機 関 名	
所 在 地	〒 電話 ()
備付 (使用予定) 日	年 月 日
備 付 事 項	1 診療用高エネルギー放射線発生装置 2 診療用粒子線照射装置 3 診療用放射線照射装置 4 診療用放射線照射器具 ⑤ 放射性同位元素装備診療機器
開設 (変更) 許可番号	第 号 年 月 日

届出部数： 1部

保 受	健 付	所 印

年 月 日

(宛先) 寝屋川市保健所長

管理者氏名

放射線診療装置等変更届

標記について、医療法第15条第3項及び同法施行規則第24条第11号及び第29条第2項の規定により、下記のとおり届出します。

記

医 療 機 関 名	
所 在 地	〒 電話 ()
変 更 予 定 年 月 日	年 月 日
変 更 事 項	1 診療用高エネルギー放射線発生装置 2 診療用粒子線照射装置 3 診療用放射線照射装置 4 診療用放射線照射器具 ⑤ 放射性同位元素装備診療機器
変 更 内 容	1 装置、放射性同位元素に関すること 2 使用室に関すること 3 予防措置の概要に関すること 4 放射線従事職員に関すること
一 部 変 更 許 可 番 号	第 号 年 月 日

届出部数： 1部

変更概要 (内容を具体的に)	変更前	
	製作者名	
	型式	(呼称)
	装備していた放射性同位 元素の種類 (Bq)	
	変更後	
	製作者名	
	型式	(呼称)
	装備していた放射性同位 元素の種類 (Bq)	

[記入上の注意]

- 1 変更しようとする内容を具体的かつ詳細に左欄に記入すること。
- 2 変更する内容が装置に関する場合は、変更前・変更後の製作者名・型式等を記入すること。
- 3 変更する内容が使用施設に関する場合は、変更後欄に使用中の装置の制作者名等を記入すること。なお、変更前・変更後の図面を添付すること。

2. 放射線診療室等に関すること

2-1 放射線障害の防止に関する構造設備及び予防措置の概要				
室名				
使用室の防護物概要	建築物の構造		構造 ・ 材料 ・ 厚さ	
	天井			
	床			
	周囲の隔壁等	北		
		東		
		南		
西				
出入口の扉				
操作室（操作する場所）		有	・ 無	
使用室である旨の標識		有	・ 無	
画壁外側の実効線量が1 mSv/週以下となる措置		有	・ 無	
放射線線障害の防止に必要な注意事項の掲示		患者あて	則30の13	有 ・ 無
		従事者あて		有 ・ 無
管理区域	管理区域を設ける場所		則30の16	添付図面のとおり
	境界における実効線量が1.3mSv/3月以下となる措置			有 ・ 無
	標識			有 ・ 無
	立ち入り制限措置			有 ・ 無
敷地居住区域の境界における実効線量が250 μSv/3月以下となる措置		則30の17	有 ・ 無	
敷地境界における実効線量が250 μSv/3月以下となる措置			有 ・ 無	
入院患者（診療による被曝する放射線を除く）の実効線量が1.3mSv/3月以下となる措置		則30の19	有 ・ 無	
取扱者の被ばく測定用具の名称		有	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 種類・名称 ・ ガラスバッチ ・ OSL線量計 ・ ポケット線量計 ・ TLD </div>	無

3. 放射線診療従事者等に関すること

放射線診療に従事する医師・歯科医師・診療放射線技師の氏名、経歴等		
氏名	職種	放射線診療に関する経歴
年 月 日生		資格取得年月日： 免許証番号：第 号

(注) 氏名の下に生年月日を付記すること。

1 添付書類

- 1) 病院・診療所の全体図面
- 2) 使用室等の隣接部（上下階を含む）の平面図
- 3) 使用室の詳細図面
- 4) 遮蔽計算書
- 5) 診療所が届出を行う場合には、医療法上の申請と齟齬がないことを確認するため、原子力規制委員会あての申請書の写し

2 作成上の注意

- 1) 添付図面1、2、3に管理区域を明示すること。
- 2) 添付図面3に管理区域の標識、使用中の表示、注意事項の掲示した位置を明示する
- 3) 該当しない欄は斜線で埋める。
- 4) 様式サイズは、A4とする。

3 開設許可番号等の記入について

病院及び非医師開設の診療所で、開設許可又は開設許可事項中一部変更許可がある場

保 受	健 付	所 印

年 月 日

(宛先) 寝屋川市保健所長

管理者氏名

放射線診療装置等廃止届

標記について、医療法第15条第3項及び同法施行規則第24条第12号及び第29条第1項の規定により、下記のとおり届出します。

記

医 療 機 関 名	
所 在 地	〒 電話 ()
廃 止 年 月 日	年 月 日
廃 止 事 項	1 診療用高エネルギー放射線発生装置 2 診療用粒子線照射装置 3 診療用放射線照射装置 4 診療用放射線照射器具 ⑤ 放射性同位元素装備診療機器
廃 止 理 由	1 医療機関の閉鎖 〔閉鎖・移転・組織変更・その他 ()〕 2 装置、放射性同位元素のみ廃止

届出部数： 1部

廃止届に関すること

廃止した放射線同位元素装備診療機器に関すること	
製 作 者 名	
型 式	
装備していた放射性同位元素の種類	
装備していた放射性同位元素の数量	B q
廃止した理由	
廃止後の処分方法	

- (注意) 1. 廃止時装備していた放射性同位元素を譲渡した時は、受領書の写しを添付すること。
2. 単位は、「B q」単位で記入し接頭語に注意すること。